



校長室だより

「考え」「成長」した4ヶ月、1学期本日終了！



昨年と比べると梅雨が長引き、7月に入っても肌寒さを感じる日々が続いた1学期が今日で終わりました。このような中、生徒たちは毎日の授業はもちろんのこと、部活動、学友会活動、学年・学校行事等を通して、日々考えながら成長した4ヶ月間になりました。本日行われた終業式では、1学期を振り返って以下のような話をしました。

<1学期を振り返って心に残った4つのエピソード>

こんにちは！今日も元気な挨拶ですね。さて、今日で1学期が終わります。4月最初の着任式で私のモットーを2つお話しましたが、覚えている人はいますか？そう、「あ・た・ま」「ピンチはチャンス」でした。いつも私が言っている「あ・た・ま」「ピンチはチャンス」を1学期は心がけて生活できたでしょうか。

さて、1学期4ヶ月を振り返ってみると、沢山の出来事がありました。今日はその中で心に残った幾つかをお話したいと思います。まず、3年生です。3年生は4月の修学旅行に始まり、学友会の 【先生方も共に肩を組んで歌った応援歌】 様々な活動、更に中学校生活最後となる部活動の各種大会を通して、最上級生として今年の中込中を後ろ姿で引っ張ってくれました。特に今年変わったことのひとつに、壮行会の応援の姿があると聞きました。今年から選手入退場の時に、花道をつかって迎えるようにしたこと。また、応援歌では肩を組みながらより全校が一体感を感じられるように歌っていることです。去年よりも少しでも全校の一体感が高まるようにしたいという3年生の意気込みが伝わってくる素晴らしい取り組みでした。

次は2年生です。2年生も中込中の中堅学年として、学校を陰で支えてくれています。2年生で特に印象に残っているのは、佐久大会の直前、応援旗に落書きがされていた事件があった時のことです。全校集会のあと2年生だけがその場に残り、学年集会を開いていました。そこでは、ルーム長会代表のSさんが学年全員の前で、今回の残念な出来事に対して、2度とこの様なことがないようにと本気で訴える姿がありました。その姿は、起こしてしまった過ちに対して、どの様に向き合ったらよいのか、この様な出来事をどう受け止め、これからの学校生活にどう生かしていけばよいのかを学年全員で真剣に考えている姿でした。「過去の事実は変えられないが、事実の意味は変えられる」と私は考えます。この2年生の学年集会の姿こそ、私がモットーにしている「ピンチはチャンス」の具体的な姿だと思い大変嬉しく、また、頼もしく感じました。

次は1年生です。「今年の1年生、とてもいいですね！」これは1学期に私が様々な会議に出席したとき、まず校外の先生方からいただいた言葉です。中込中に入學して約4ヶ月、学習はもちろん、妙高高原の宿泊学習などを通して、学級がひとつにまとまって来たと思います。私が1学期で特に印象に残っている1年生の姿は、部活動の大会で応援をしている姿です。

(裏面に続きます)

私が応援に行ったサッカー部では、広いサッカーコート反対側にたった3人で立ち、試合中全力で何回も応援歌を歌っている1年生部員の姿がありました。他校の応援は何十人もいる中で、中込中はたったの3人です。でも他校に負けないように、選手に届くよう全力で叫びながら歌っている姿を見て胸が熱くなりました。これは、野球部の応援に行ったときも同じです。バッターひとりひとりに違った応援歌があり、それを1年生が本気で歌っていました。「野球の応援って楽しい！」と感じた素晴らしい応援の姿でした。

最後に私が1学期心に残ったエピソードをひとつだけお話して終わりにします。6月中旬のある日の放課後、校長室に2年生の女子3人が訪ねて来ました。幾つか雑談をする中で、私は3人に「皆さんは大人になったら何になりたいですか？」という将来の夢の質問をしました。「さんは「私は将来漫画家になりたい」、さんは「私は人の話を聞くことが好きだから、カウンセラーかな」というように自分の将来の夢について楽しく語ってくれたのですが、0さんは私の予想と全く違うことを答えてくれたのです。それは「将来はちゃんとした大人になりたい」でした。私はその答えを聞いて頭をがーんと殴られたようなショックを受けました。そして、「先生が望んでいた答えが100点としたら、0さんの答えは1000点だ！」と言ってしまいました。「どんな職業につくか」が人生の目標ではなく、「どんな生き方をするか」が人生の目標であるということを、改めて0さんから教えてもらいました。

さて、明日からいよいよ楽しい夏休みです。明日からの夏休みには、2年生の登山や部活動を始め、学友会の活動、地域の行事等もありますが、皆さんを温かく見守って下さる地域の方に、しっかりとまず、挨拶をしましょう。挨拶のコツは「相手より先に、相手より大きな声で」です。この様な挨拶が出来る人は、間違いなく地域で大事にされる人になります。元気に挨拶をして、地域の行事を盛り上げ、様々な活動を楽しんで下さい。夏休みにしか体験出来ないことをしっかりやって、家の方や地域の方々と仲良く、安全に楽しく過ごしてください。そして2学期の始業式には、また、今日のような元気な顔で全員ここに集まりましょう。

以上で終業式のお話を終わります。



1学期最後の校長室だよりは、終業式でお話した内容を載せました。明日からの夏休みでは、1学期の成長と成果を生かしながら、この4ヶ月間で身につけた生活リズムを大切に、2学期につなげられるよう1日1日を大事に積み重ねていってほしいと思います。また、今年度よりお盆期間（8/11～17）を「学校リフレッシュウィーク」として全県一斉に設定しております。緊急の場合、この期間は先日配布したプリントのように、佐久市教育委員会（62-3476）、夜間等は市役所宿直（62-2111）へご連絡ください。

別件になりますが、2学期には例年のように生徒・保護者・教職員による「学校アンケート」を行います。中込中学校の学校生活が生徒にとってよりよいものになるように、建設的で具体的なご意見を、ぜひ保護者の皆様にも提案していただければと思います。また、学校生活で不安に感じていること、ご心配な点等ありましたら、些細なことでも構いませんので右の連絡先へ直接まずお電話等でご一報ください。部活動のこと、学校指定の運動着やカバンのこと等幾つかご意見もいただいております。生徒が「あ・た・ま」で生活できるよう改善していければと考えています。

生徒にとって生涯忘れられない大切な3年間となるよう**「全ては中込中学校の子どもたちの笑顔のために！」**、**「生徒も先生も、明日も早く行きたいと思う学校づくり」**を目指し取り組んでまいります。ご支援・ご協力よろしくお願い致します。

（文責：大西孝一）

佐久市立中込中学校

*ご意見、ご要望、お問い合わせ

などは、下記までお寄せ下さい。

TEL 0267-62-0725

Fax 0267-62-2876